

平成19年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	近鉄四日市駅南自転車駐車場
所在地	四日市市鵜の森一丁目 近鉄名古屋線高架下
指定管理者	<p>名称 友輪株式会社</p> <p>代表者 代表取締役 坂本 敏勝</p> <p>住所 東京都中央区八丁堀一丁目2番8号</p>
モニタリングの実施方針・方法等	<p>本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒヤリング等により把握しました。</p> <p>その後、指定管理者の選定に用いた選定基準等に示された項目ごとに、次葉の通り、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントしたうえで、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載しました。</p>
担当部課 (問合せ先)	<p>都市整備部 管理課</p> <p>TEL : 059-354-8210</p> <p>E-mail : kanri@city.yokkaichi.mie.jp</p>

■ モニタリングの総合コメント

近鉄四日市駅南自転車駐車場は、自転車等の利用者の利便に供するとともに、自転車等の放置の防止に資するために設置されました。友輪株式会社の施設の管理運営状況については、施設の目的に沿った実施計画に基づき適切に管理運営を行い、施設の目的を十分達成しています。指定管理者導入の目的である市民サービスの向上については、アンケート結果からも良好であります。また、施設の維持管理も適正に行われていることから総合的に判断して良好と評価します。事業収支については、利用収入が若干減少し、支出については、今年度は昨年度と比較して印刷製本費や消耗品費等の経費削減がなされましたが、防犯カメラの修繕が必要となったため当初計画を越える支出となりましたが全体として適正な支出であると考えます。業務内容については、条例・規則を遵守し、募集要項、仕様書等に定める業務を適正に実施されていることから総合的に判断して良好と評価します。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

今後も利用者の気持ちになったサービス・工夫に努め、更なる利用率向上に努力し、接遇等に気を付け、施設の利用者が安心して駐車ができるよう指導する。

基本的な考え方（施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮）

合目的性・公平性・効果性

自転車等の利用者の利便に供するとともに、自転車等の放置の防止に資するために設置された近鉄四日市駅南自転車等駐車場の施設の目的に沿った実施計画に基づき適切に管理運営が行われています。施設運営や利用者への対応については、市民が公平・平等に利用できるよう規定に基づき運用されています。施設の効用については、昨年度よりは若干利用収入は減少しましたが、当初計画よりは上回っており、また支出については、計画より支出が多くなりましたがこれは、防犯カメラの修繕が必要となったことによるもので、それ以外の支出については前年度より支出を抑え適正な執行であると思えます。

業務内容

機能性・独創性（事業への具体的な取組み方）

利用者数の増加もみられ、苦情・問題もなく良好です。受付窓口にタイヤの空気入れを設置したり、簡単な工具も常備し利用者への利便性を図るよう工夫しています。タイヤのパンクには虫ゴムを常備し対応し、チューブに穴が開いた等の故障の場合は専門の業者を呼び対応しています。

責任性・実行性（施設の運営体制や組織）

運営状況については、職員の勤務体制や時間を遵守し適正に運営されています。施設の維持管理についても毎月の結果を連絡調整会議において報告されており適正に実施されています。長期放置自転車については所有者への電話連絡を実施しています。

明瞭性・規律性（適正な事務や経理）

利用料金収入や管理運営費の支出について適正に処理され、領収書や経理関係書類も整理されています。施設の保守点検等に関する報告書類も整理されています。

安全性（安全管理、緊急時等の対応）

事件・事故や災害等の各種対応マニュアルを作成し、指導を実施しています。個人情報保護についても十分理解し、犯罪防止・秘密保持に努めています。損害賠償責任保険の加入もされています。防犯カメラの設置だけでなく定期的に巡回し安全性に努めています。

社会性（環境等への配慮）

一般ごみ、埋め立てごみ、ペットボトル、ビン、カン（アルミ・スチール）等廃棄物の分別化を実施し、使用済みの用紙をメモ用紙や計算用紙に使用することによるごみの減量化を実施したり、エアコンの温度設定に注意する等環境等への配慮に努めています。

事業収支

経済性

事業収支について適正に執行されています。収入については、ほぼ予定通りでありましたが、支出については、防犯カメラの修繕が必要となったため、当初計画を超えましたがそれ以外の支出については、計画通り支出されています。

団体の経営状態

経営の健全性

指定管理者から提出された財務状況については、課題や問題はなく、税理士による会計処理がなされていることを確認しています。

施設概要調書

1. 施設の概要

平成19年度

施設名	四日市市近鉄四日市駅南自転車駐車場		所管課：都市整備部管理課
所在地	四日市市鶴の森一丁目16番4号		設置年月：平成9年3月6日
設置目的	自転車駐車場が近鉄四日市駅周辺の通行機能の確保及び市民生活の安全を図ることにより、良好な都市環境を保持することを目的として設置されました。		
設置の根拠 (法令、条例等)	四日市市自転車等駐車場条例		
施設の概要	設備の概要	敷地面積 (㎡)	1,099.52
		延床面積 (㎡)	644.79
	四日市市近鉄四日市駅南自転車駐車場は、建物構造としては鉄筋コンクリート造地上一部2階建の構造です。収容台数としては、自転車1,529台、原動機付自転車50台です。		
	事業概要	自転車駐車場が近鉄四日市駅周辺の通行機能の確保及び市民生活の安全を図ることにより、良好な都市環境を保持することを目的として設置された施設であるという理念に基づき自転車等駐車場の管理運営を行っています。	

2. 運営状況

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)
営業日数	365日	365日
営業時間	24時間	24時間

3. 利用実績

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	
延べ利用者数	(定期利用者)		
	自転車	4,348人	4,916人
	バイク	296人	277人
	(一時利用者)		
	自転車	15,748人	15,311人
	バイク	1,302人	1,462人
稼働率	自転車	36.30%	37.30%
	バイク	61.20%	54.20%

4. 事業収支

(単位：円)

項目		実施計画	実施内容 (事業報告書)
利用料金収入	定期利用	9,776,000	9,789,420
	一時利用	2,161,000	2,141,085
指定管理料		—	—
収入計		11,937,000	11,930,505
人件費		6,250,000	6,426,133
責任者手当		600,000	600,000
通信費		60,000	68,873
水道光熱費		950,000	935,056
印刷製本費		350,000	209,660
消耗品費		109,000	131,792
修繕費		50,000	493,500
施設維持管理費		200,000	237,300
保険料		310,000	311,940
一般管理費		2,220,000	2,333,698
租税公課		512,000	458,005
支出計		11,611,000	12,205,957
収 支		326,000	△ 275,452